

■道昌 真言僧。山城法輪寺の開山。大井川洪水に際し率先して堤防を修造，“行基菩薩の再来”といわれた。

どうしょう
・ ・ ・ ・ ・ 798＝ 讃岐国香河郡に生まれた。俗姓は秦氏。

桓武天皇没・ 806＝ 8歳：
伊予親王の変 807＝ 9歳：

薬子の変・ ・ 810＝12歳：
・ ・ ・ ・ ・ 811＝13歳： 元興寺明澄に師事して三論宗を学ぶ。

・ ・ ・ ・ ・ 816＝18歳：
・ ・ ・ ・ ・ 817＝19歳： 年分度者の試を経て得度し，
文華秀麗集・ 818＝20歳： 東大寺で具足戒を受けた。

以後，諸宗の講場を遍歴して名を馳せ，

嵯峨上皇・ ・ 823＝25歳：

桓武平氏始・ 825＝27歳：

・ ・ ・ ・ ・ 828＝30歳： 神護寺で空海から両部の灌頂を受ける。
・ ・ ・ ・ ・ 829＝31歳： 葛井寺に留まること百日にして，出現した虚空蔵を一木に刻し寺に安置したという。
・ ・ ・ ・ ・ 830＝32歳： *初めて宮中仏名餓悔の導師となった時，淳和天皇に対し，帝王の殺生の罪は臣下よりも重いと答えたため
淳和は遊獵用の山沢独占を緩めたという。この導師の役は以後1年も欠かすことがなかった。

・ ・ ・ ・ ・ 834＝36歳：

17遣唐使遭難 836＝38歳： *広隆寺別当となり中興の業を遂げる。また檀林寺落慶供養の導師を勤めたともいう。世務の才幹もあった
と伝えられ，この年前後，大井川洪水の時，詔あって道昌みずから率先して堤防を修造したので，まさに行
基菩薩の再来といわれたという。

承和の変・ ・ 842＝44歳：
・ ・ ・ ・ ・ 843＝45歳：

俘囚反乱始・ 848＝50歳：嵯峨上皇の命日に当り，実敏らとともに宮中にて「法華経」を講じた。

文徳天皇即位 850＝52歳：隆城寺に移り，

・ ・ ・ ・ ・ 852＝54歳：

人民摂政の実 858＝60歳：
・ ・ ・ ・ ・ 859＝61歳：大極殿御齋会・興福寺維摩会・薬師寺最勝会の講師を務め，僧中の大業を畢える。

・ ・ ・ ・ ・ 861＝63歳：

富士山噴火・ 864＝67歳：権律師。

応天門の変・ 866＝69歳：

・ ・ ・ ・ ・ 868＝70歳：元照寺に住し，

・ ・ ・ ・ ・ 870＝72歳：
のち律師を経て，

・ ・ ・ ・ ・ 874＝76歳： *少僧都となる。恒例の仏名餓悔導師を務めた時，清和大いに歓喜してみずから勅を下したという。この年
，貞観寺の道場落慶の大斎会の導師に迎えられ，嵯峨の葛井寺を修営して規模を改め，法輪寺と称した。
・ ・ ・ ・ ・ 875＝77歳： *法輪寺落慶供養ののち，隆城寺の別室に遷化した。
「続古事談」には薬師仏に関する説話などが多く伝えられている。